

判断推理 方位・位置

例題 1

同じ市内にあるA～Eの5人の家について、次の(ア)～(オ)がわかっているとき、確実にいえるのはどれか。

- (ア) Aの家はEの家の南西にある。
 - (イ) Bの家はAの家の南東にある。
 - (ウ) Cの家はDの家の北東にある。
 - (エ) Dの家はBの家の南西にある。
 - (オ) Eの家はCの家の北西にある。
- 1 Aの家は最も西にある。
 - 2 Bの家より西には3人の家がある。
 - 3 Cの家より南には3人の家がある。
 - 4 Dの家の真北にはAの家がある。
 - 5 Eの家は最も北にある。

例題 2

平面上にA, B, C, Dの4地点があり、A, B, CはいずれもDから等距離のところにある。また、BはAの真南に、CはAから真西から30度南の方向にあり、BC間の距離は6kmである。このときDとAの距離として最も近い値は、次のうちどれか。

- 1 3.1km
- 2 3.3km
- 3 3.5km
- 4 3.7km
- 5 3.9km

例題 3

A～Iの9人が、コの字状の机に向かって会議をした。その着席状況は次のようにある。

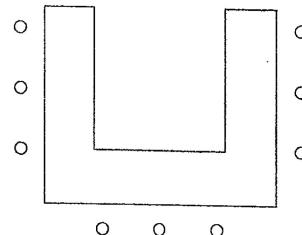
ア Bの右3人目にH、左3人目にCが着席した。

イ Iの1人おいた両隣にCとGが着席した。

ウ Fの真向かいの席の隣にGが着席した。

エ DとG, FとIとは隣り合っていない。

これらのことから確実にいえるのは次のうちどれか。



- 1 Fの両隣にはCとIが着席した。
- 2 Iの2人おいて隣にFが着席した。
- 3 DはAの向かい側に着席した。
- 4 Aの隣にHが着席した。
- 5 Bの1人おいて隣にGが着席した。

例題 4

図のような3階建てのマンションがあり、各室にはA～Mの13人が住んでいる。

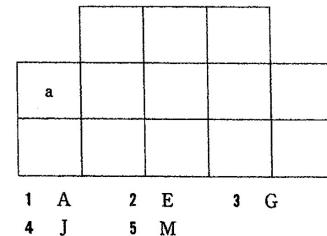
ア Fの両隣にはDとKが住んでおり、Dのすぐ上にはMが住んでいる。

イ Gの両隣にはJとMが住んでおり、Gのすぐ上にはCが、Cの左隣にはHが住んでいる。

ウ Iの両隣にはBとDが住んでおり、Bのすぐ上にはJが住んでいる。

エ Hの両隣にはCとLが住んでおり、Lのすぐ下にはAが、Aの両隣にはEとMが住んでいる。

以上のことがわかっているとき、図のaにはだれが住んでいるか。



判断推理（方位・位置）

参考資料（平成30年5月13日実施 東京消防庁I類）

平面図上にA～Fの異なる6つの地点がある。次のア～エのことがわかっているとき、確実にいえることとして、最も妥当なのはどれか。

- ア AはB、C、D、Eから距離が等しい。
- イ BはA、C、D、Fから距離が等しい。
- ウ CはA、B、E、Fから距離が等しい。
- エ DはCから真南の方向にある。

まっすぐな道に沿ってAの家と学校とBの家が順にある。Aの家の所からこの道を別れてまっすぐ真南に行くとDの家があり、A、B、D家は学校から同じ距離の所にある。また、Cの家はAとDの家から同じ距離の所にある。このことから確実にいえることはどれか。

- 1. Bの家はDの家の真東にある。
- 2. 学校からCの家までの距離は学校からAの家までの距離に等しい。
- 3. Cの家と学校とを結ぶ線は、ちょうど東西を走ることになる。
- 4. Dの家はAとBの家から同じ距離にある。
- 5. 学校はBの家の真西にある。

- 1. AはFからちょうど南南西の方向にある。
- 2. BはDからちょうど東北東の方向にある。
- 3. CはFの真東の方向にある。
- 4. DとEの距離はAとFの距離と等しい。
- 5. EとFの距離はAとBの距離の2倍である。